

Spatium SANDWICH#4
TARO KOMIYA solo exhibition
8.8%



《虚飾の螺旋階段》2010年、木材／ホース／ペンキなど、4000×2400×5600mm

拝啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

この度、HOTEL ANTEROOM KYOTOにて2013年2月22日(金)より3月10日(日)まで、小宮太郎の初の大規模個展『8.8%』を開催致します。

小宮太郎は今春、京都造形芸術大学大学院博士課程を修了する新進の現代作家であり、これまでにハーフミラーによって鏡像を反復、透過させることで見る者の存在を希薄にさせる作品や、鏡の効果を用いて物質的な「場」を虚像の「場」へと移行させる大規模なインスタレーションなどを制作してきました。

鏡は私たちの生活の中で、自らの姿を確認する道具としてなくてはならないものです。美術史においても、ルネサンス以降、自己の存在を表象する装置として頻繁に用いられてきました。しかし一見、世界を忠実に映し出しているように見える鏡も、完璧に実像を映し取ることはできません。鏡の反射率は91.2%とされています。つまり鏡の前の実像と鏡像の間には8.8%のズレがあるのです。しかし通常、私たちがこの微妙なズレを意識することはありません。本展覧会では、この「ズレ」をテーマに、空間の一部を反転させ鏡像であるかのように錯覚させるインスタレーションや、観葉植物等のホテル内にもとから設置されているものを回転、振動させた立体作品を、ギャラリースペース、客室、レストラン、ラウンジなどの空間に展示します。ホテルという生活空間に仕掛けられた「ズレ」は、私たちが普段何気なく知覚している物事や世界を再認識するきっかけを与えてくれます。

在学中数々の賞を受賞し、将来を嘱望されている小宮の個展『8.8%』の企画は、同大学でアート・プロデューサーを学び、同じく今春卒業する似内達吉です。自らの卒業制作のひとつとして小宮の展覧会を企画するとともに、「小宮太郎作品における『鏡』の用いられかた」と題する卒業論文も執筆しています。

作家とプロデューサー、それぞれの立場は異なるとはいえ、将来アート界で活躍したいと願う二人にとって、本展覧会は大学での学びの集大成であり、かつ、共同でその成果を世の中に問う企画でもあります。つきましては本状をご覧の上、展覧会をご高覧賜りますようお願い申し上げます。

敬具

2013年2月

似内達吉

●企画概要

出展作家：小宮太郎 <http://komiataro.blogspot.jp/>

会期：2013年2月22日(金)から3月10日(日)

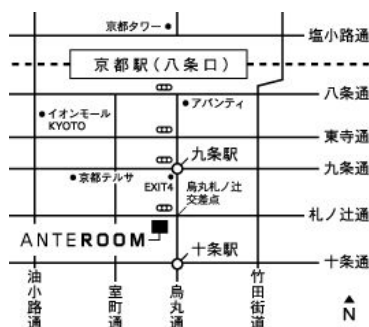
12:00 から 19:00 会期中無休

会場：HOTEL ANTEROOM KYOTO

〒601-8044 京都市南区東九条明田町7番

<http://hotel-anteroom.com>

TEL:075-681-5656/e-mail:info@hotel-anteroom.com



- ・JR 京都駅八条東口より徒歩 15 分
- ・地下鉄丸ノ内線九条駅より徒歩 8 分（4 番出口を烏丸通南へ直進、烏丸札ノ辻交差点を右折、30m 直進左手）
- ・東寺まで徒歩 18 分

協力：HOTEL ANTEROOM KYOTO/SANDWICH/京都造形芸術大学 芸術表現・アートプロデュース学科

助成：瓜生山学園 京都造形芸術大学 蒼山会

●関連イベント

2月24日(日) 18:00 レセプション

3月10日(日) 15:00 ギャラリートーク、ワークショップ

※会期中、トークショーも予定しております。詳細は決定次第、作家 HP (<http://komiataro.blogspot.jp/>) にて発表いたします。

●活動歴

小宮太郎（こみや たろう）

- 1985年 神奈川県生まれ
2008年 京都造形芸術大学 芸術学部 美術工芸学科 総合造形領域卒業
2010年 京都造形芸術大学大学院 修士課程 芸術研究科 芸術表現専攻修了
2013年 同大学大学院 博士課程 芸術研究科 芸術専攻 総合造形領域修了予定

個展

2010 「ghost」 : g3/gallery、アーツ千代田3331、東京

グループ展

- 2012 - Parasitism 寄生の美学 : VOX SQUARE、京都
- ULTRA AWARD COLOSSEUM : Galerie Aube、京都
- ヒロシマオーヒロシマフクシマ : 旧日本銀行広島支店、広島
2011 - 超京都 : アンテルーム京都、東本願寺 勝渉成園、京都
- AMA アートミーツ尼崎 : 旧尼崎警察署、兵庫
- 台日交流展「渾變」TRANS-PLEX : 関渡ミュージアム、国立台北芸術大学、台北、台湾
2010 - ULTRA AWARD 2010 : art project room ARTZONE、京都
- NEW DIRECTIONS #2 「TRANS-PLeX」 : 東京ワンダーサイト本郷、東京
- a. a. t. m アート アワード トーキョー 丸の内 2010 : 行幸地下ギャラリー、東京
- 京都造形芸術大学修了制作展 2010 : ギャラリーAube、京都造形芸術大学、京都
2009 - NEW DIRECTION 展 #1.5 exp. : art project room ARTZONE、京都
- Reversible -虹の向こう側は壁だった 東島毅ゼミ展 bon classe #5 : ギャラリー16、京都
- NEW DIRECTION 展 #1 exp. : 東京ワンダーサイト本郷、東京
2008 - Black State : studio J、大阪
- 混沌から躍り出る星たち展 2008 : 青山スパイラル、東京
- 京都造形芸術大学卒業制作展 2007 : 京都市美術館、京都
2007 - ART BEAT KYOTO 2006 flowing good energy : Tearaimizu-cho Place、京都
- neo adolescence [第二思春期] : ギャラリーRAKU、京都造形芸術大学、京都

受賞歴

- 2010 長谷川祐子賞 ULTRA AWARD 2010 : art project room ARTZONE、京都
2009 大学院院長賞/混沌賞 京都造形芸術大学修了制作展2009 : ギャラリーAube、京都造形芸術大学、京都
2008 混沌賞/瓜生山賞 京都造形芸術大学卒業制作展2007 : 京都市美術館、京都
2004 福知山市長賞 佐藤太清公募美術展 : 京都

似内達吉 (にたない たつきち)

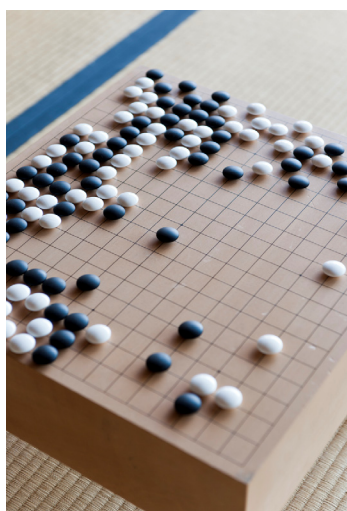
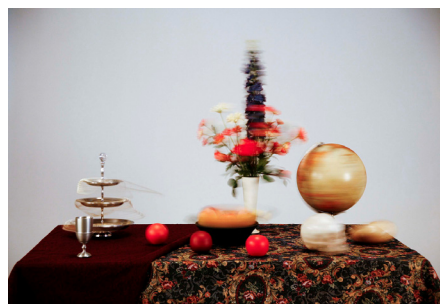
- 1990年 京都府生まれ
- 2009年 京都造形芸術大学 芸術表現アートプロデュース学科入学
- 2010年 同大学 ASP 学科学生が主体となって運営するギャラリー「art project room ARTZONE」 事務局長
- 2011年 名和晃平スタジオ「SANDWICH」 インターンシップ
同大学と京大病院との関連プログラム「project niwa」 運営スタッフ
- 2012年 白石コンテンポラリーアート インターンシップ
- 2013年 同大学卒業予定

- 2009 - 「天の蟲」展 : art project room ARTZONE、京都 (企画)
- 「抱擁あり」展 : art project room ARTZONE、京都 (企画)
- 2010 - 吉田沙織個展「見える部屋 見えない部屋」 : art project room ARTZONE、京都 (企画)
- 山内駿陶展「陶器の片想い」展 : art project room ARTZONE、京都 (企画)
- U井個展「6V と女の子」展 : art project room ARTZONE、京都 (企画)
- 2011 - ARTZONE SELECTION 2011「巡る大地 風に還る」展 : art project room ARTZONE、京都 (企画)
- ULTRA AWARD 2011 EXHIBITION : art project room ARTZONE、京都 (企画)
- 名和晃平個展「シンセシス」展 : 東京都現代美術館、東京 (搬入スタッフ)

受賞歴

- 2012 年度蒼山会創作・研究補助賞

●参考作品



(左) 《ヴァニタス》2007年、テーブル/静物モチーフ/モーター、1250×920×1485mm

(中央) 《GO+》2011年、囲碁盤/碁石/モーター/単二電池、430×460×250mm

(右) 《Void》2010年、ーフミラー/スポットライト、805×805×1830mm